

令和4年度

進んで学び 心やさしく たくましく



岳下っ子だより

二本松市立岳下小学校通信

令和4年11月30日

第 30 号

文責：校長 草野和代

今年もあと1ヶ月

早いもので明日から師走。令和4年もあと1ヶ月となりました。

冬休みが目前に迫り、子どもたちは、2学期のまとめの学習に取り組んでいます。保護者の皆さんにも、個別懇談のため来校いただいています。何かとお忙しい中ありがとうございます。自らの学

師走

December



びの足跡をしっかりと振り返ることは、今後の目標の設定や進むべき方向性の確認にはなくてはならないことです。自分の進歩や成長をしっかりと自覚することで、次のステップへの意欲を高め、新しい年を迎えてほしいと思います。

自分の記録に挑戦！ かっぱい走りました！！

～ 校内持久走記録会 ～

11月22日（火）、校内持久走記録会を開催しました。当初の予定は21日（月）でしたが、朝の天候が悪く、校庭のコンディションもよくなかったので22日（火）に順延しました。当日朝の「延期」となり、保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。申し訳ありませんでした。

22日（火）は、開始早々小雨がぱらつきましたがすぐ上がりました。晴れすぎず、雲の多い天候でしたので、走るにはもってこいコンディションとなりました。

子どもたちは、自己ベストを目指し、みんな生き生きとかっぱい走りました。



1年生のスタート。前をしっかりと見据えて走る子どもたち。みんなやる気満々です。



コース後半の校庭に向かう坂道を懸命に走る1年生。2年生は、友達の存在を意識し、競い合い、励まし合いながら走ります。



中学年の走距離は、低学年より200m増えて1000m。みんな体力が付き、スピードもアップしています。「ガンバレー！」「あと一息！！」沿道の声援にうなずきながら、最後までスピードを緩めません。



高学年の走距離は1200m。アップダウンがあるので、想像以上にきついコースです。走るペースを考え、自己ベストを目指す子どもたち。高学年らしい力強い走りを見せてくれました。

真剣に考え、自分の意見もち、 しっかりと話し合いました

～ すくすく・のびのび学級 校内授業研究会 ～

11月24日(木)、すくすく学級とのびのび学級の校内授業研究会を行いました。すくすく学級とのびのび学級は、異学年の子どもたちが在籍する学級です。学年の枠や学級の枠を超え、子どもたちが互いを思いやり、認め合い、考えを深める姿に、心が温かくなりました。

【すくすく・のびのび学級 合同学級活動】



3年生以上のすくすく・のびのび学級の子どもたちが、「すくすくのお楽しみ会をしよう」という議題で、「お楽しみ会でどんな遊びをするか」について話し合いました。

理由を明確にして自分の考えを発表し、出された遊びを実際にやってみながら、「1年生や2年生も楽しめるように」と、遊び方やルールを考える子ども

たち。互いに心を通い合わせている日常が垣間見られ、子どもたちの心の成長を強く感じました。

司会や書記などの役割があり、自分たちでどんどん話し合いを進めていきます。先生は、見守り、個別にアドバイスを与えます。



【すくすく学級 道徳科】

「きらきらみずき」という教材文をもとに、友達のよさや自分のよさを考えました。

友達のよさには気づきやすいけれど、自分のよさに気づくことは結構難しいものです。また、他者のよいところ・できることばかりに目が行くと、自信を失い消極的になりがちです。

すくすく学級全員の「キラキラしているところ」を、写真で確かめ合ったり伝え合ったりして、自分にはよいところがたくさんあることに気づくことができました。



一人一人にキラキラ輝くところがある。互いに見つけ合い、黒板はキラキラハートでいっぱいになりました。